

経尿道的尿管結石破碎術(TUL)を受けられる患者さんへ

様

| | 入院当日 (手術前日) | 手術当日 | | 手術後1日目 | 手術後2日目～ 退院前日 | 退院日 |
|------------|---|--|---|---|--|---|
| | 月 日() | 手術前 | 手術後 | | | |
| | | 月 日() | | | | |
| 目標 | 手術を受けられるように 体調を整えることができる | リラックスして手術までの 時間を過ごすことができ る | ・安静にベッドで過ごすことが できる ・痛みを我慢せず知らせるこ とができる | ・歩行することが出来る ・尿に血尿がみられない | 1日尿量:1.5L～2Lを目安に水分を摂ることができる (水分制限が無い方) | |
| 検査 |  | | ・手術後、心電図モニター、血栓予 防の機械を体に装着します (必要時、酸素吸入を行うこと もあります) | ・血液検査をします ・心電図モニター、血栓予防の機 械を外します | 血液検査を(適宜)します |  |
| 治療 (処置) | ・入院後、体温・血圧を測りま す ・体重測定をします 夜眠れない場合は  | 朝の回診時に点滴の針 を入れ、点滴を開始しま す | ・点滴をします  ・膀胱の洗浄を行うことがあり ます | ・朝に抗生剤の点滴をし、点滴は 日中に終了となります | 回診時、尿の状態をみて医師 が尿管を抜きます | |
| 薬剤 | ・普段内服されている薬を入院 時にお渡しください ・眠前に下剤を飲みます | ・朝の内服薬は、看護師 より説明させていただきます ・排便を促すために浣腸 をします | | 回診終了後、朝の薬から再開に なります(医師が指示した薬のみ 再開となります) | | |
| 食事 | ・夕食まで食事が出ます  ・夕食後から絶食です(水分 可) ・就寝後(22時)より水分は摂ら ないでください  | ・手術前は食事・水分は 摂れません  | 足が動くようになり、お腹の音が聞 こえたら医師の指示で水分を飲め ます | ・回診後医師の指示があれば食 事が開始になります ・朝食時間が遅くなるため軽食に なります(パン、牛乳) ・昼から手術前と同じ食事に なります |  | |
| 安静度 | 制限はありません  | | ・手術後は翌日の朝の回診まで ベッド上で安静になります ・足が動き、お腹の音が聞こえたら 医師の指示でベッドを45度まで上 げることができます | 回診後、医師の許可があれば、歩 行できます |  | |
| 清潔 | 自宅で入浴してきていない場 合は、17時までにシャワー浴を お願いします | | | 体を拭き着替えます | 医師の許可があればシャワーに入れます | |
| 説明 その他 | ・同意書の確認をします (手術、抗凝固剤中止、麻酔) ・アレルギー問診表の確認を します ・T字帯(できればテープ式のオ ムツ)、和式寝衣各2枚ずつ 持ってこられているか確認しま す | 弾性ストッキング(血栓 予防の靴下)を手術前に 履きます (弾性ストッキングは病 棟で用意させていただきます) | ・初めて水分摂取するときは看護 師が確認させていただきます ・お腹が張ったり、痛みがある時は ナースコールでお知らせくださ い | ・手術後始めて歩行されるときは 看護師が付き添います ・手術後に体を動かすことは回復 を促しますので、歩く練習をしま しょう ・尿の袋は下腹部よりも下になる ようにしましょう | ・尿管が抜けた後、検尿 コップで尿の量を量り、尿の 色を確認し用紙に記入してく ださい(初回の排尿は看護師 に伝えてください) ・排尿時に痛みがあればお知 らせください | ・水分(1.5～2L)を摂ってください ・次回の予約票を退院時にお渡しし説明し ます ・退院後は以下の症状がみられた場合 は、当院又はかかりつけ医を受診してく ださい * 38度以上の発熱が持続している時 * 尿が出にくい時 * 血尿が出た時 |

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があ
ご不明な点がございましたら、お尋ねください。

主治医()看護師()薬剤師()

北播磨総合医療センター 泌尿器科

(***)